



英語のジョーク宅配便

Vol. 83 October 31, 2011

OUR MISSION STATEMENT

「人を知る最善の方法は、苦しい仕事を一緒にすることと、ジョークを言うこと」と言います。これを「英語で発信」というのが本紙の使命で、受動から能動への一歩です。

「英語のジョークを楽しむ会」が活動領域をさらに広げようという試みです。

地球の一体化が益々進む時代、「英語でジョークを」は、新しい意義を加えるでしょう。

英語のジョークを楽しむ会 代表・宮本倫好

- 本紙は、原則として、毎週月曜日に配信します。
- 執筆者は右の五名の本会会員です。相原悦夫、安藤雅彦、岡田茂富、土屋政雄、豊田一男

□■本日のお届け品 「ジョーク宅配便」のおかげです。



U.S.O. Corporation, a leading trading firm, recently announced its adoption of an epoch-making recruiting test method of telling English jokes to candidates during job interviews.

The Company's Human Resources reportedly appreciate it as the best way of knowing people.

【語句と和訳】

・ **Human Resources** = 人事部

(大手の商事会社,U.S.O. 商事は、面接試験で英語のジョークを志願者に言うという画期的な採用試験方法を採用することにしたと最近発表した。これは人を知る最善の方法だと会社の人事部は非常に喜んでいるという。)

【笑いのツボ】

当会のミッション・ステートメントが役立つようですね。このニュースを編集担当の佐川さんから聞き、ぼくも嬉しくなりました。

- 今回の担当は、岡田茂富でした。